

# (記載例)

(第1号様式)

(第1号様式)

(記入日) 令和8年〇月〇日

事業完了日以降の日付を記入してください。

(宛先) 名古屋市長

## 補助金交付申請書兼実績報告書 **R8脱炭素** (太陽光発電設備、HEMS、蓄電システムまたはV2H充放電設備の一体的導入)

住宅等の脱炭素化促進補助金交付要綱第7条第1項の規定に基づき、下記の通り申請します。

記

### 1 申請者

個人区分  個人  個人事業主  管理組合の管理者 ) いずれかに  
法人区分  法人  管理組合法人 ) チェック

フリガナ	ナゴヤ タロウ
氏名/法人名	名古屋 太郎
現住所	〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 <small>(注) 住民票の住所もしくは登記事項証明書の所在地を記載してください。</small>
代表者 役職氏名	<small>(注) 法人区分の場合は記入してください。</small>
生年月日	昭和 〇 年 〇 月 〇 日 <small>(注) 法人区分の場合は代表者の情報を記入してください。</small>
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 <small>(注) 日中連絡のできる電話番号を記入してください。 (法人区分の場合 担当者氏名: )</small>

申請者氏名を記入してください。(※申請代行者名ではありません)

#### 【注意点】

以下の4つが同一である必要があります。

- ①申請者
- ②工事請負、売買契約の契約者
- ③補助事業に係る領収書の宛名
- ④補助対象システムの保証書に記載の氏名

申請書提出時の住民票住所もしくは登記事項証明書の所在地を記入してください。

### 2 問合せ先 (この申請書について、詳細が分かる方を記入してください。)

(いずれかにチェック)  申請者本人  その他 (以下を記入)

会社名・団体名等	〇〇株式会社	担当者氏名	〇〇
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX 番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

(注) 問合せ先に、交付決定日及び交付決定番号等の情報を伝える場合があります。

### 3 申請する対象システム (いずれかにチェック)

太陽光発電設備、HEMS、蓄電システム又はV2H充放電設備の一体的導入

※選択する方にチェック  蓄電システム  V2H充放電設備

### 4 施工した事業者

事業者名	〇〇株式会社
所在地 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> 名古屋市内 <input type="checkbox"/> 愛知県内 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (岐阜県)

その他の場合は事業者所在地(都道府県)を記入してください。

行政書士でない方が、業として他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類を作成することは、法律に別段の定めがある場合を除き、行政書士法違反になりますので、ご注意ください。

5 対象システムの設置(導入)場所

(いずれかにチェック)  申請者現住所と同じ  
 その他(以下に住所を記入) ※法人、個人(共同住宅に限る)

住 所	
-----	--

個人で申請する場合(共同住宅としての申請を除く)対象システムの設置場所は、申請者現住所と同一である必要があります。法人又は共同住宅として申請する個人の方で、対象システムの設置場所が申請者現住所と異なる場合は、「その他」にチェックをし、下欄に当該住宅の住所を記入してください。

6 事業期間

電力受給開始日	令和○年 ○月 ○日
事業完了日	令和○年 ○月 ○日 (注) 令和9年2月12日までに事業が完了することが交付要件です。

(注) 事業完了日は太陽光発電設備にかかる電力の受給開始日、対象システムに係る保証開始日又は住宅の引渡日(対象システムが設置された住宅を購入する場合)のうちいずれか遅い日を記入してください。

補助を受けるには、下記①～③の日付が令和8年4月1日～令和9年2月12日までの間である必要があります。

①太陽光発電設備にかかる電力の受給開始日(連系日)  
②太陽光発電設備・HEMS・蓄電システム又はV2H充放電設備の保証開始日  
③住宅の引渡日(対象システムが設置された住宅を購入する場合(新築含む))

事業完了日には、①～③のうちいずれか遅い日を記入してください。

7 誓約事項(本補助金を利用する場合は、以下の項目を確認のうえ誓約し、チェックしてください。)

<input checked="" type="checkbox"/>	申請内容に一切の虚偽がないことを誓約します。
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅等の脱炭素化促進補助金交付要綱の内容を確認し、要綱に記載のある対象要件等を満たしていることを誓約します。
<input checked="" type="checkbox"/>	住宅等の脱炭素化促進補助金交付要綱の内容に違反している場合、交付決定の取消しを受けることに異議を申し立てません。
<input checked="" type="checkbox"/>	申請内容に不備や不足がある場合、補助金交付申請書を受付されないことに、異議を申し立てません。
<input checked="" type="checkbox"/>	申請者以外が所有している建物に対象システムを設置する場合、建物の所有者の承諾を得て申請していることを誓約します。

誓約事項を確認し、内容に同意のうえチェックをしてください。すべてに同意いただけない場合は、申請できません。

8 備考(報告にあたり特に連絡する事項があれば記入してください。)

--

太陽光発電設備について、次の9~12を記入し提出してください。

9 申請区分 (該当する項目にチェック)

※「建売・分譲」に該当する場合は「戸建住宅」や「共同住宅」に加えてチェック

<築10年超> <input type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> 建売・分譲 登記事項証明書：平成28年3月31日以前に建築 固定資産の評価証明書・固定資産税の課税明細書：平成27年以前に建築	(A) 3万円/kW
<築10年以下> <input checked="" type="checkbox"/> 戸建住宅 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input checked="" type="checkbox"/> 建売・分譲 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地内のカーポート等屋根面以外に設置する場合はこちらもチェック	(A) 2万円/kW

敷地内のカーポート、倉庫、ベランダ等住宅の屋根面以外に設置する場合は「戸建住宅」、「共同住宅」に加えてチェックしてください。(屋根面以外への設置は築年数に関わらず築10年以下とみなします。)

10 対象システムの概要

余剰売電の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (いずれかにチェック)
既設設備の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (いずれかにチェック)
太陽電池 パワーコンディショナ	メーカー名 ○○○
	型式 ○○○
	製造番号 ○○○
公称最大出力※と 使用枚数  ※日本産業規格又はIEC等の国際規格に規定される太陽電池モジュールの公称最大出力	① 500 W× 10 枚= 5,000 W
	② 330 W× 4 枚= 1,320 W
	③ W× 枚= W
	④ W× 枚= W
太陽電池の最大出力	① から④の合計 W⇒ (B) 6.32 kW (注)小数点以下第2位未満切捨
太陽電池の認証 (いずれかにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 財電気安全環境研究所(JET)の認証を受けている <input type="checkbox"/> その他の機関(認証機関名: )の認証を受けている

銘板写真等で確認したパワーコンディショナーの情報を記入してください。

太陽電池モジュールの情報を記入してください。

小数点第2位未満は切捨てです。

11 補助対象経費(税抜) (補助対象経費については、「一体的導入補助対象経費について」を参照)

○ ○ 円
-------

契約書または見積書等の内訳にて確認した対象経費のみを記載すること。

12 補助金交付申請額 (上限金額を超える場合は、上限金額を記入してください。)

126,400 円 ((A)×(B))	
上限金額	戸建住宅(10年超) 299,700円
	戸建住宅(10年以下) 199,800円
太陽電池の最大出力 9.99kW	

(A) × (B) の金額を切捨て等せず、そのまま記入してください。ただし、公称最大出力が9.99kW以上の場合は、以下の金額を記入してください。

築10年超：299,700円 築10年以下：199,800円

# V2H充放電設備を選択した方はこのページは記入不要です

蓄電システムを選択した方はこちらのシートに記入してください。

<太陽光発電設備、HEMS、蓄電システム又はV2H充放電設備の一体的導入>  
HEMSについて、次の13~15を記入してください。

### 13 対象システムの概要

メーカー名	〇〇〇
機器型番	〇〇〇

HEMSは、愛知県住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金の補助対象機器である必要があります。  
対象となるHEMSのリストはホームページに掲載しています。  
リストに掲載のないHEMSを設置する場合、事前にご相談ください。

### 14 補助対象経費(税抜) (補助対象経費については、「一体的導入補助対象経費について」を参照)

	〇〇 円
--	------

契約書または見積書等の内訳にて確認した対象経費のみを記載すること。

### 15 補助金交付申請額

	10,000 円
--	----------

蓄電システムについて、次の16~18を記入してください。

### 16 対象システムの概要

メーカー名	〇〇〇
型番	〇〇〇 (注) パッケージ型番、システム代表品番等を記入してください。
蓄電容量	6.5 kWh (A) (注) 小数点以下第1位未満切捨
パワーコンディショナのタイプ	<input type="checkbox"/> 専用 <input checked="" type="checkbox"/> ハイブリッド (いずれかにチェック)

SIIに登録されているパッケージ型番・蓄電容量を記入してください。  
(蓄電ユニットの型番ではありません。)

### 17 補助対象経費(税抜) (補助対象経費については、「一体的導入補助対象経費について」を参照)

	〇〇 円
--	------

契約書または見積書等の内訳にて確認した対象経費のみを記載すること。

### 18 補助金交付申請額

	97,500 円 ((A) × 1.5 万円)
--	-------------------------

(注)150,000 円 (蓄電容量 10.0kWh) が上限となります。

(A) × 1.5万円 の金額を切捨て等せず、そのまま記入してください。  
ただし、蓄電容量が10kWh以上の場合は、「150,000円」と記入してください。

### 19 補助金交付申請総額 (12、15、18の補助金交付申請額を合計した金額を記入してください)

	233,900 円
--	-----------

12、15、18の補助金交付申請額を合計した金額を切捨て等せず、そのまま記入してください。

蓄電システムを選択した方はこのページは記入不要です

V2H充放電設備を選択した方はこちらのシートに記入してください。

<太陽光発電設備、HEMS、蓄電システム又はV2H充放電設備の一体的導入>

HEMSについて、次の20～22を記入してください。

20 対象システムの概要

メーカー名	〇〇〇
機器型番	〇〇〇

HEMSは、愛知県住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金の補助対象機器である必要があります。  
対象となるHEMSのリストはホームページに掲載しています。  
リストに掲載のないHEMSを設置する場合、事前にご相談ください。

21 補助対象経費(税抜) (補助対象経費については、「一体的導入補助対象経費について」を参照)

	〇〇 円
--	------

契約書または見積書等の内訳にて確認した対象経費のみを記載すること。

22 補助金交付申請額

	10,000 円
--	----------

V2H充放電設備について、次の23～25を記入してください。

23 対象システムの概要

メーカー名	〇〇〇
型式	〇〇〇

一般社団法人次世代自動車振興センターに登録されている機器を記入してください。

24 補助対象経費(税抜) (補助対象経費については、「一体的導入補助対象経費について」を参照)

	〇〇 円
--	------

契約書または見積書等の内訳にて確認した対象経費のみを記載すること。

25 補助金交付申請額

	50,000 円
--	----------

26 補助金交付申請総額 (12、22、25の補助金交付申請額を合計した金額を記入してください)

	186,400 円
--	-----------

12、22、25の補助金交付申請額を合計した金額を切捨て等せず、そのまま記入してください。

(第1号様式)

《一体的導入補助対象経費について》

設備名	補助対象経費となるもの	補助対象経費とならないもの ※申請者が選択可能でシステム上必要不可欠ではないもの
太陽光 発電設備	<ul style="list-style-type: none"><li>太陽電池モジュール、架台、パワーコンディショナ（蓄電システムと同時に設置する場合のハイブリッドパワーコンディショナを除く）に係る費用</li><li>その他の付属機器（接続箱、直流側開閉器、交流側開閉器）に係る費用</li><li>設置工事（電気工事、安全対策等を含む）に係る費用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>申請者が任意で加入する長期保証等の保証料</li><li>発電状況表示モニターの購入及び設置に係る費用</li><li>補助金申請の手続きのみに係る費用</li><li>太陽光発電設備の設置以外の工事に係る費用（建物リフォーム工事、外構工事等）</li></ul>
HEMS	<ul style="list-style-type: none"><li>本体機器（データ集約機器・通信装置・制御装置・モニター装置）及び計測装置の購入に係る費用</li><li>設置工事（電気工事、安全対策等を含む）に係る費用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>HEMSと接続する空調機や照明器具等の電気機器、器具類</li><li>HEMSと接続し表示あるいは操作機器として用いられるパソコン、タブレット、スマートフォン、テレビ</li><li>サービス利用料、通信費</li><li>太陽光発電設備及び蓄電システムの設置に係る費用</li><li>補助金申請の手続きのみに係る費用</li></ul>
蓄電 システム	<ul style="list-style-type: none"><li>リチウムイオン蓄電池、制御部（例：蓄電池ユニット）に係る費用</li><li>電力変換装置（インバータ、コンバータ、パワーコンディショナ）に係る費用</li><li>その他付属機器（計測・表示装置、配線、配線器具）に係る費用</li><li>設置工事（電気工事、安全対策等を含む）に係る費用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>システム設置以外に係る工事費や系統連系に係る費用</li><li>申請者が任意で加入する長期保証等の保証料</li><li>太陽光発電設備及びHEMSの設置に係る費用</li><li>補助金申請の手続きのみに係る費用</li></ul>
V2H 充放電 設備	<ul style="list-style-type: none"><li>V2H充放電設備本体に係る費用</li><li>電力転換装置及びその他付属機器（計測・表示装置、配線、配線器具）に係る費用</li><li>設置工事（電気工事、安全対策等を含む）に係る費用</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>システム設置以外に係る工事費</li><li>申請者が任意で加入する長期保証等の保証料</li><li>補助金申請の手続きのみに係る費用</li></ul>